

## かかりつけ医認知症対応力向上研修 集合研修(座学のみ)

対象: 医師、医療関係職種並びに介護職員等

■ 南部会場

【と き】11月18日(土) 14:00~17:30  
【と ころ】和牛登録会館(中京区)

## 生活機能向上研修 排泄支援 Part

対象: 医師、看護師、医療介護福祉関係職種など

排泄支援について  
多職種で学びます。

【と き】11月25日(土) 14:30~17:30

【と ころ】京都府医師会館2階 211・212・213会議室

【講 師】泌尿器科上田クリニック院長・上田 朋宏氏

井上医院院長・井上 亘氏

快適な排尿をめざす全国ネットの会・山口 昌子氏

快適な排尿をめざす全国ネットの会・田中 悦子氏

医療法人回生会京都回生病院看護部主任・白沙 芙美子氏

㈱はいせつ総合研究所むつき庵・平田 亮子氏

㈱はいせつ総合研究所むつき庵・大坪 麻理氏

## 京都在宅医療塾 I ~ 探究編 ~

対象: 医師・看護師

と ころ: 京都府医師会館3階 310会議室

医師・看護師で  
在宅医療について  
共に学びます。

■ 第3回

### 地域で支える心不全の緩和ケア

【と き】12月10日(日) 10:00~13:00

【講 師】兵庫県立姫路循環器病センター  
循環器内科医長・救急科医長  
大石 醒悟氏

■ 第4回

### テーマ調整中

【と き】平成30年2月4日(日) 10:00~13:00

【講 師】洛和会音羽病院 総合内科部長 兼 感染症科部長  
神谷 亨氏  
●専門●「内科学、感染症学」

詳細・お申込方法につきましては、ちらし、京都医報(巻末サポートセンター通信)、ホームページの専用申し込みフォームにてご案内いたします。

京都 在宅医療

Q 検索

## 総合診療力向上講座

対象: 医師

※北部会場・南部会場はテレビ会議システムを利用した中継会場となります。

■ 第4回

### テーマ調整中

【と き】平成30年1月13日(土) 14:30~16:30

【と ころ】本 会 場: 京都府医師会館3階 310会議室  
北部会場: サンプラザ万助(福知山市)  
南部会場: けいはんなプラザ(相楽郡精華町)

【講 師】京都大学医学部附属病院 婦人科学・産科学  
ヘルスケア研究室 特定研究員 池田 裕美枝氏  
●著書●「あなたも名医! プライマリケア現場での女性診療  
一押さえておきたい33のポイント」など

みんなが知りたい  
内容でご講演して  
いただきます。

## 主治医研修 南部会場

対象: 医師

【と き】平成30年1月20日(土) 14:30~17:30

【と ころ】京田辺市商工会館

## かかりつけ医認知症対応力向上研修 西京会場(独自開催)

対象: 医師、医療関係職種並びに介護職員等

【と き】平成30年1月27日(土) 14:00~19:00

【と ころ】京都リサーチパーク西地区4号館 B1バズホール

## 認知症サポート医フォローアップ研修

対象: かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者、  
認知症サポート医、精神科・神経内科医等

■ 南部会場

【と き】平成30年3月10日(土) 16:30~19:30

【と ころ】京都府医師会館3階 310会議室

平成29年度 京都府医師会 府民公開講座 開催します! 対象: 京都府にお住まいの方

## ひとのいのちも自然のなかのもの

— 四万十川のほとりの診療所の物語 —

【と き】11月23日(木・祝) 13:30~15:30

【と ころ】京都府医師会館3階 310会議室

【講 師】医療法人 関(とき)の会 大野内科 院長 小笠原 望氏

「いのちの仕舞い」について考えてみませんか?  
患者さんや家族の思いによりそいながら、温かな視点  
で地域医療に取り組み、こころのケアを大事にする  
小笠原先生にお話しいただけます。

在宅医療に関する質問があればお問い合わせください。サポートセンターと保険医療課で連携し回答いたします。

お問い合わせ、ご意見及びご感想は

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館3階  
tel.075-354-6079 fax.075-354-6097

京都府医師会

# 在宅医療・地域包括ケア サポートセンター news

Vol. 20

2017年11月15日

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター  
〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館3階 tel.075-354-6079 fax.075-354-6097

在宅医療・地域包括ケアサポートセンター news は奇数月15日の発行です。

## Main menu

- ◆ 第2回京都在宅医療塾 I 開催報告(P.2)
- ◆ 主治医研修 京都市会場 開催報告(P.3)
- ◆ 京都在宅医療塾 II 開催報告(P.3)
- ◆ かかりつけ医認知症対応力向上研修 開催報告(P.3)
- ◆ 認知症サポート医フォローアップ研修 北部会場 開催報告(P.3)
- ◆ 今後の研修会予定一覧(P.4)
- ◆ 府民公開講座案内(P.4)

## 第2回 総合診療力向上講座 開催報告



市立福知山市民病院  
研究研修センター長兼  
総合内科医長・川島 篤志氏

9月9日(土) 京都府医師会館にて、「かかりつけ医が知っておきたい“がん検診観” ~何を伝えませんか? いつ伝えませんか? 何を訊きだしますか? ~」と題し、市立福知山市民病院 研究研修センター長兼総合内科医長・川島 篤志氏にご講演いただき、129名の医師が受講されました。以降、ご参加いただける本研修会は平成30年1月13日(土)、京都大学医学部附属病院 婦人科学・産科学ヘルスケア研究室 特定研究員・池田 裕美枝氏にご講演いただきます。北部会場と南部会場を設置し、テレビ会議システムを活用した中継会場を設けておりますので、遠方の先生方も是非ご参加ください。京都医報、または当センターホームページにて申込み受付中です。



本会場の様子

中継会場の様子

### ● 受講者の声 ● (受講後アンケートより抜粋)

- ・とくに最後のスライド「がん検診の説明100%を通じて本人・家族の医療への意向を聞き出すことがかかりつけ医の役割」ということに改めて気づかされました。
- ・がん検診の話題から、ACPの開始へとつなげていく手法は参考になりました。日常診療でも行ってみようと思います。
- ・普段の診療でのがん診断に対する意識ができるようになりました。
- ・日常の診療に役立つ話題で良かったです。勤務医としては、がん検診的な事への介入は難しいこともありますが、患者背景やキャラクターを考慮してみていく必要を感じました。
- ・院内のセミナーでこの話題を入れます。患者教育につなげたいと思います。

## 第2回 京都在宅医療塾Ⅰ～探究編～ 開催報告

10月15日(日)、亀戸大島クリニック 院長・飯島 治氏を講師に迎え「在宅医療の現況と在宅整形」と題し、研修会を開催しました。医師50名・看護師30名が参加し、今回は講義とペアワークを取り入れ、訪問診療の実際やコツ、高齢者の在宅療養でよくみられる腰・膝・腕の痛みの診断、治療、リハビリテーションについて、多職種と協働しながら、患者と家族に寄り添い試行錯誤の実践から学ばれた内容を具体的に講演いただきました。

講師が壇上と会場をダイナミックに動かれる講演で、患者役の山下理事の熱演もあり、ときに笑いがおこる活気ある研修会となりました。



講師：亀戸大島クリニック 院長 飯島 治氏



ペアワーク「顎関節脱臼」  
整復の手技実践の様子



ペアワーク「膝の触り方」  
水腫の診断のコツ



レクチャー「膝の触りかた」  
手作りのモデルを使用して



デモ「膝の触りかた」  
受講者も触診



体操レクチャー  
在宅で短時間で効果的な体操

### シリーズ

#### 第2回京都在宅医療塾Ⅰ～探究編～より抜粋

■ Q, AI 化が進む医療界で AI に勝つには？！  
⇒ A, とにかく患者に触れること。「診る技術があれば、生き残れる」

■ Q, 高齢者の在宅医療で大切なことは？  
⇒ A, 患者さんの得意な話を引き出し、コミュニケーションを図ること。  
(世代の壁を破り、高齢者の記憶の世界を共有する)

#### ● 受講者の声 ● (受講後アンケートより抜粋)

- ・ 整形外科的なこと以外にも、訪問のコツなど色々勉強になりました。(医師)
- ・ 勤務医で、院内で整形外科もあり、X線もすぐに撮れますが、とても診ている高齢者への対応や診療について得るものが多くありました。混んでいる整形外科への紹介が減るように思いました。(医師)
- ・ 整形範囲を身近に感じることができ、自分の診療範囲を広げられるよう、頑張ってみます。貴重な講演をありがとうございました。(医師)
- ・ 日常の取組みから実技を紹介してもらいよく分かった。訪問で体操など一緒にしている、転倒の報告はよく聞くので整形疾患との関わりを再認識できた。(看護師)
- ・ ペアワーク(診察ごっこ)はじめて体験しましたが、実演することでより理解しやすく良かったです。又分かりやすい内容で、即、役立つ内容で良かったです。(看護師)

参加できなかった人のための  
研修会、ここがポイント！

## 主治医研修◆京都市会場 開催報告



9月16日(土)、京都府医師会館にて京都学園大学 健康医療学部 教授・木村みさか氏、京都府栄養士会 管理栄養士 木村美枝子氏を講師にお迎えし、「栄養・食生活」～高齢者の栄養問題～、栄養・食事指導の実際をテーマに、94名の医師が受講されました。

本研修会は同じ講師とテーマで、平成30年1月20日(土)京田辺市商工会館でも開催いたします。お申込みは当センターホームページにて受付中です。

## 京都在宅医療塾Ⅱ～実践編～ 開催報告



基礎講義の様子



渡辺緩和ケア・在宅クリニック  
院長 渡辺 剛氏



緩和薬物療法認定薬剤師  
小林 篤史氏



訪問看護認定看護師  
松久保 真美氏

9月20日(水) 京都府医師会館にて、「在宅におけるがん終末期におこる様々な症状への対応について～腹水・喘鳴など事例も含めて～」と題した研修会を、医師、薬剤師、訪問看護師を講師に迎え開催し、34名の医師が受講されました。在宅の現場で実践されているスタッフの意見が聞けて具体的に学べた等の意見をいただき、好評に終えることができました。

## かかりつけ医認知症対応力向上研修 集合研修◆北部会場 開催報告

9月30日(土)、サンプラザ万助(福知山市)にて古木内科医院 古木 勝也氏、市立福知山市民病院 渡邊 明子氏、ふくちやま協立診療所 寺本 敬一氏、老人保健施設さくら苑 賀川 玄一朗氏、西垣内科医院 西垣 哲哉氏、以上6名の講師により認知症による疾患について理解を深めるためのご講演をいただき、医師25名、多職種76名の参加がありました。



かかりつけ集合研修北部

## 認知症サポート医フォローアップ研修◆北部会場 開催報告



フォローアップ北部会場の様子

10月14日(土)、サンプラザ万助(福知山市)にて「初期集中支援について」をテーマに開催しました。大阪市立弘済院附属病院 副院長・中西 亜紀氏を講師にお迎えし、大阪市における「地域における認知症の人への支援～認知症初期集中支援推進事業の経験から～」をご講演いただき、医師30名、多職種18名の方が参加されました。研修会では京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学 教授・成本 迅氏による進行のもと、各地区での現状や取組みについてグループディスカッションが行われました。その後、石野 秀岳氏(認知症サポート医:伊根町国保伊根診療所)には「若年性認知症患者を過疎地域で支えるために～伊根町での活動報告～」をテーマに、島田 稔氏(認知症サポート医:亀岡シミズ病院)には「再会した2症例」をテーマに症例報告をいただきました。また、倉梯・倉二・与保呂地域包括支援センターから北森 晴美氏に地域での取組として「認知症の人の経過に沿った連携と支援～初期集中支援チームを活用して認知症の人と家族を支える地域づくり～」をテーマにご発表いただきました。受講者からは「他地域における初期集中支援チームの取組を聞き、大変参考になった」、「かかりつけ医との連携の大切さ、医師の意見を聞けて勉強になった」などの感想をいただきました。



大阪市立弘済院附属病院  
副院長 中西 亜紀氏



京都府立医科大学大学院  
医学研究科 精神機能病態学  
教授 成本 迅氏